

子どもの自己肯定感を育てよう！

～周り比べない子育て～

自己肯定感とは「自分が価値のある存在だ」と思える気持ちです。自己肯定感の高い子どもは、人生の様々なハードルに果敢にチャレンジしていくことができます。あふれる情報に振り回されたり、周りと比較したりせず、子どもの自己肯定感を育てるにはどうしたら良いのでしょうか。具体的なアドバイスをお伝えします。

2021年 **10月11日** (月)

10:00～11:30 (受付開始 9:45 より)

旭公会堂

(4階・1、2号会議室)

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰一丁目4-12 (旭区総合庁舎4階)
アクセス方法: 相鉄線「鶴ヶ峰」駅から徒歩7分

受講定員: 30名 (申込み順 / 要・予約)

受講料: 1000円

保育: なし



←お申込みはこちらから

<問合せ先>

柴田 TEL 090-1054-8909

帆苺 メール seya@shole.org

※電話は20時までにお願いたします。

主催:  公益社団法人
スコール家庭教育振興協会

<http://www.shole.org>

横浜地区実行委員会

後援: 横浜市教育委員会



講師: 公益社団法人
スコール家庭教育振興協会講師

大松 照子

新型コロナウイルスの感染状況により会場で実施できない場合はオンライン(ZOOM)による講座に変更して開催いたしますので、ご了承ください。

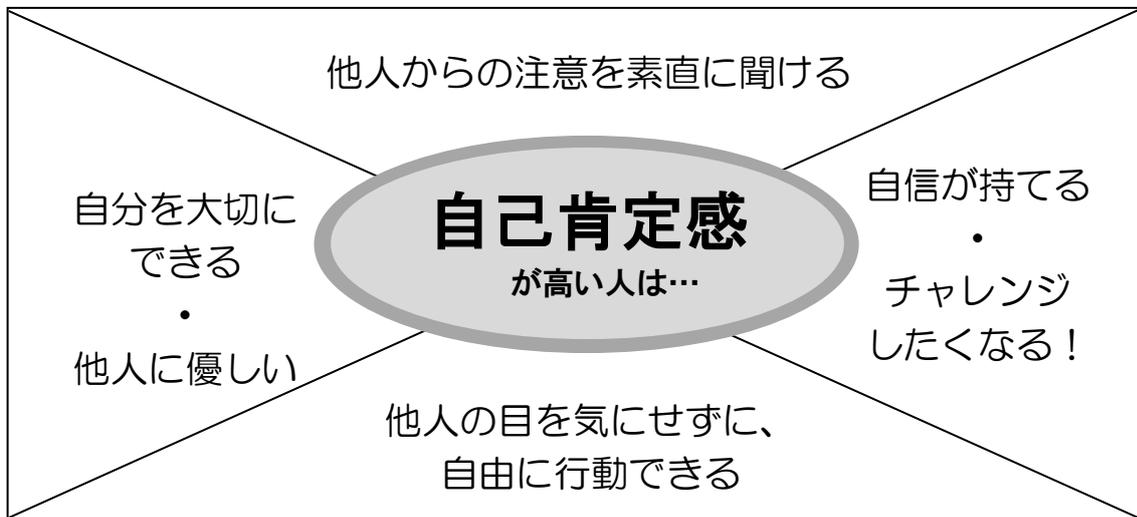
Q

こんなことは、ありませんか？

- 「自分なんて…」と投げやりなことを言う
- 頑張っているのに、少しつまずくとひどく落ち込む
- 失敗が怖くて、チャレンジすることができない
- 自分の意見が言えずに、ガマンすることが多い
- かなりマイナス思考



日本の子どもは、自己肯定感が低いというデータがあります。自己肯定感を上げることで、人間関係がスムーズになったり、積極的な思考になると言われています。



講師プロフィール 大松 照子

1946年、神奈川県生まれ。長女・次女三女（双子）の母で、孫は社会人から高校生まで、男3人、女3人。

80年、「スコレ協会」に入会し、子育てや女性の生き方を学び、今日に至る。

長女への過保護・過干渉が、自分の意志で行動できなくなっていることに気づき、あるがままを受けとめて、自信をもってリーダーシップのとれる子に育てた。

2014年、日本家庭教育学会第29回大会で、研究論文「今、子育てに求められる“共感の愛”と“規範の愛”のバランス」を発表。同学会認定の家庭教育師。

川崎地区リーダー。家庭教育講座やセミナーの講師として、各地で活躍中。「家庭は癒しの場で、笑いに満ちた明るい家庭づくりを」がモットー。

人生問題や子育ての悩み等への的確なアドバイスには定評がある。

受講者特典：個別相談（無料）

他の方の前で、質問はちょっと・・・という方は、当日の講座終了後に、先着順で個別相談を受け付けます。（1人につき20分程）お気軽にお問合せください。

●家庭教育セミナー●

毎月テーマにそったお話の後、お母さん達からの子育ての質問にお答えします。

- 10月15日（金）旭公会堂（1、2号会議室）
- 10月21日（木）zoom セミナー
- 10月22日（金）zoom ティーンセミナー
（小学校5年生以上のお子様をお持ちの方限定）
- 10月28日（木）zoom セミナー
- 10月30日（土）zoom セミナー